



# **MTWatcher V2**

## **ユーザーズマニュアル**

**Ver 1.00**

**【改版履歴】**

版数	変更内容
1.00	初版



## 目次

1. はじめに .....	3
1. 1 制限事項 .....	3
1. 2 動作環境 .....	3
1. 3 ライセンス形態 .....	3
2. 機能 .....	4
2. 1 基本機能 (MT4 障害監視) .....	4
2. 2 オプション機能 .....	4
3. システムイメージ .....	5
4. インストール方法 .....	5
5. 使用方法 .....	6
5. 1 監視対象 MT4 の登録 .....	7
5. 2 <b>Basic Setting</b> の設定 .....	9
5. 3 <b>Mail Setting</b> の設定 .....	11
5. 4 <b>Other Setting</b> の設定 .....	12
5. 5 監視 ON (監視運用開始) .....	13
6. 画面説明 (補足) .....	14
6. 1 <b>[Watch]</b> タブ .....	14
6. 2 タスクトレイアイコン .....	17
7. アクティベーション手順 .....	18
8. 使用上の注意 .....	26
9. お問い合わせ・サポート .....	26



## 1. はじめに

MTWatcher は、MetaTrader4（以下 MT4）を監視するソフトウェアです。

MT4 にて EA を常時稼働させておく必要がある環境において、MT4 の異常監視・復旧試行、メール通知などを行うことにより安定運用を図るソフトウェアです。

### 1. 1 制限事項

- ❑ EA の稼働状態や EA の設定を監視するものではありません。
- ❑ MT4 の全ての異常動作の監視・復旧を保証するものではありません。
- ❑ PC 自体が障害により停止した場合の動作は保証できません。
- ❑ インターネット接続障害時の動作は保証できません。

### 1. 2 動作環境

- ❑ MT4 が正常に動作する環境であること
- ❑ 自動売買時の CPU 使用率が 90% 以下であること
- ❑ 自動売買時の物理メモリの空きが 100MB 程度であること。ただし、監視する MT4 の数によります。
- ❑ Microsoft .NET Framework 4.5 のシステム要件を満たしていること
- ❑ Microsoft .NET Framework 4.5 が導入されていること

Microsoft .NET Framework4.5 は下記 URL よりダウンロード可能です。

<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=30653>

### 1. 3 ライセンス形態

MTWatcher のライセンス形態はシングルマシンライセンスです。MTWatcher をインストールしたマシン 1 台に限り付与されるライセンスです。複数マシンでの使用を希望される場合は、使用台数分のライセンスを購入する必要があります。



## 2. 機能

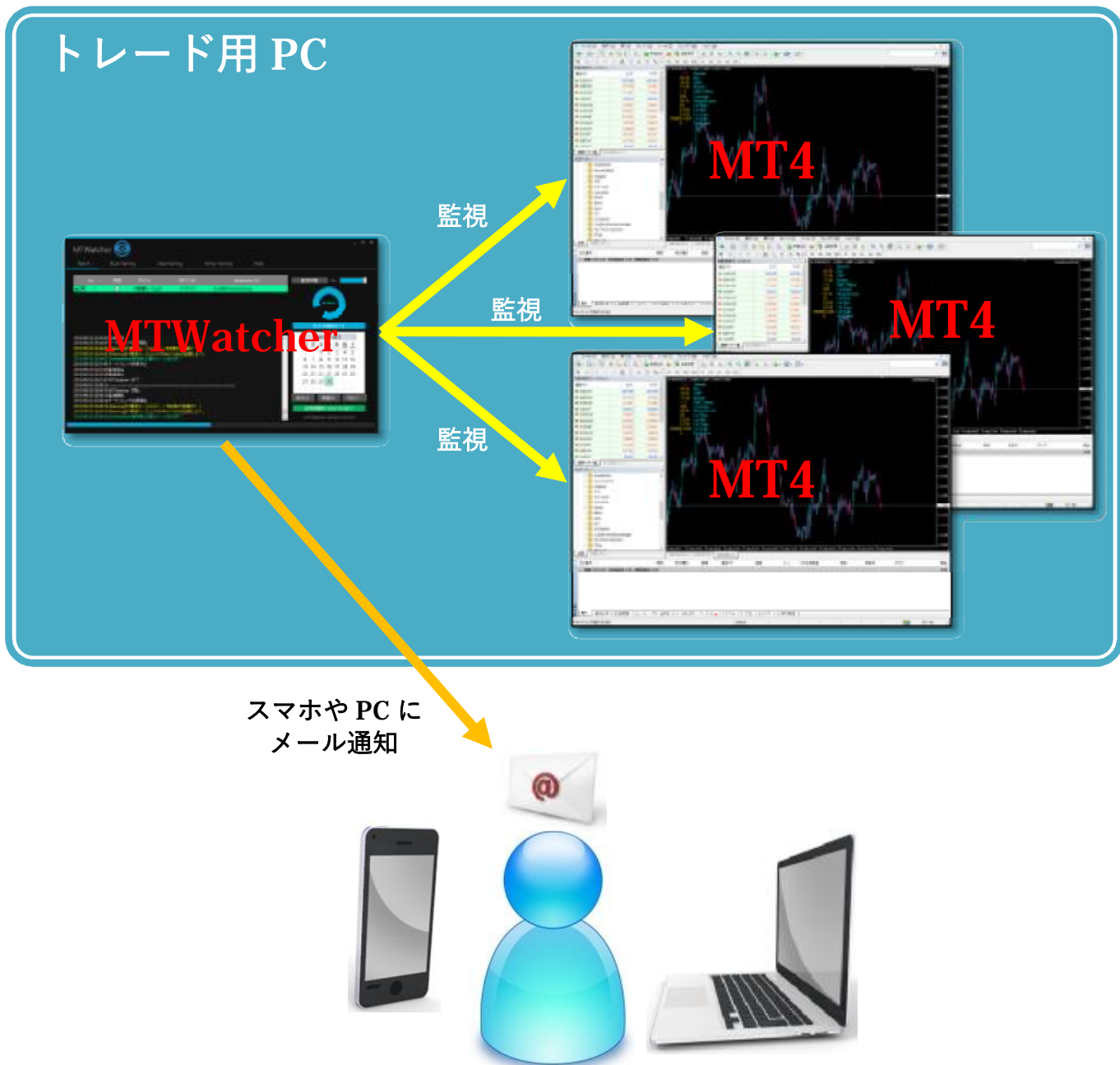
### 2.1 基本機能 (MT4 障害監視)

- u 複数の MT4 を同時に監視
- u MT4 の未起動状態を検知して MT4 を起動
- u MT4 通信断を検知して接続先の再スキャンを実行
- u MT4 無応答状態 (フリーズ) を検知して MT4 を強制終了 & 再起動
- u MT4 にて「システム異常の詳細」画面が表示された場合、MT4 を終了 & 再起動
- u 監視対象 MT4 の数と起動中 MT4 プロセス数が不一致の場合、全 MT4 プロセスを終了させて監視対象 MT4 を再起動
- u メイン画面上のログに全ての動作記録をリアルタイム表示 (ログはテキストファイル容量 100KB まで保存します。それ以上になるとクリアされます。)
- u MT4 の停止日設定 (カレンダーから MT4 をお休みさせておく日を設定することが可能)

### 2.2 オプション機能

- u 監視インターバルを秒単位で指定 (15 秒以上)
- u 毎週日曜日は MT4 を停止させる機能
- u 異常発生時のメール通知 (随時)
- u MT4 稼働情報のメール通知 (指定時刻)
- u 稼働マシン HDD 容量のメール通知 (指定時刻)
- u スタートアップ登録/削除機能
- u MTWatcher アップデート機能

### 3. システムイメージ



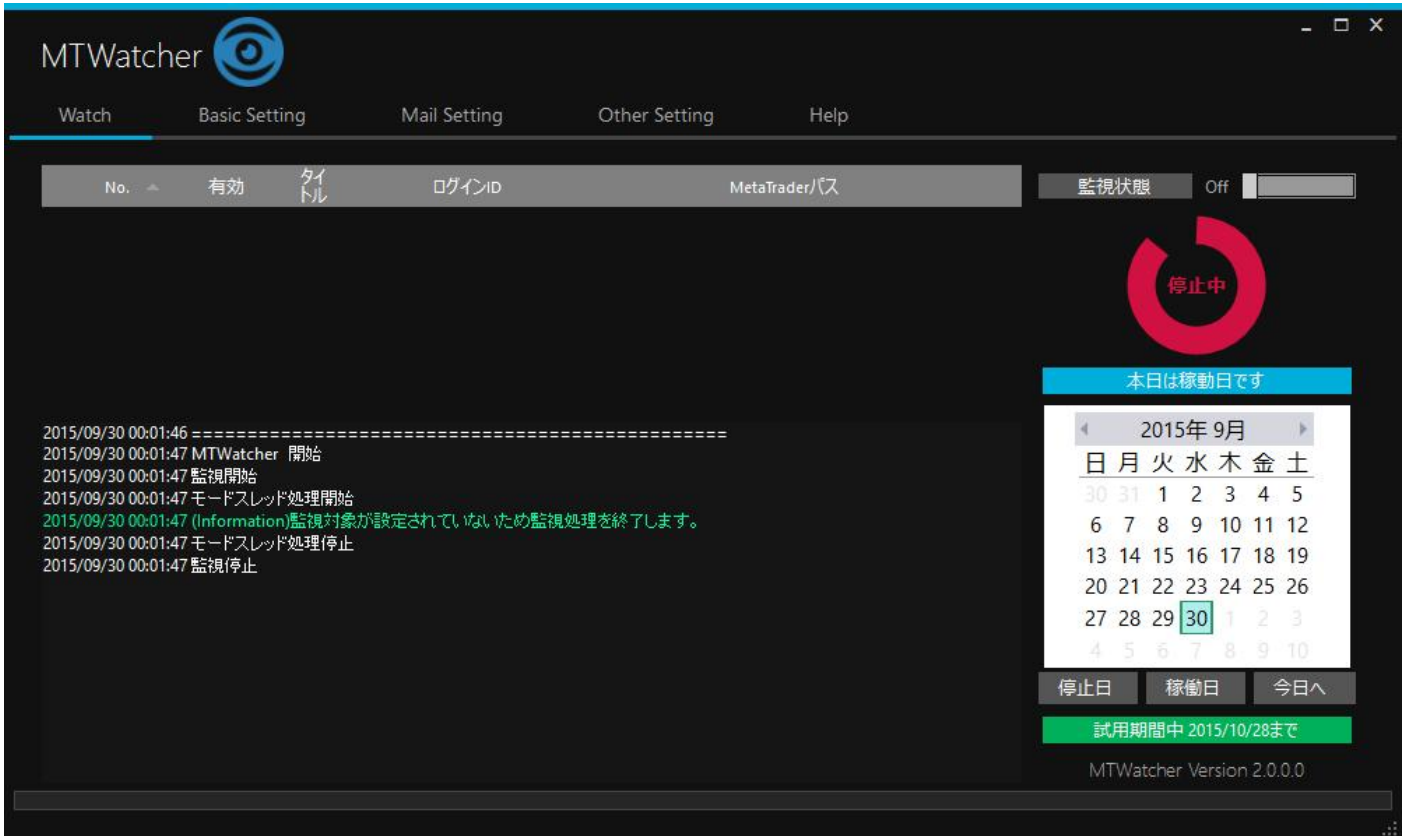
### 4. インストール方法

ダウンロードした zip ファイル内の「MTWatcher」フォルダを、任意の場所(※1)に配置し「MTWatcher.exe」を起動してください。

(※1) システムフォルダや、「Program Files」フォルダ、「Program Files(x86)」フォルダ等の特定の権限が必要になるフォルダには配置しないでください。

## 5. 使用方法

MTWatcher を起動すると、下の画面が表示されます。



使い方の流れとしては、以下のような流れになります。

1. 監視対象 **MT4** の登録
- ↓
2. **Basic Setting** の設定
- ↓
3. **Mail Setting** の設定
- ↓
4. **Other Setting** の設定
- ↓
5. 監視 **ON** (監視運用開始)

次のページからこの順番で使い方を説明していきます。

## 5. 1 監視対象 MT4 の登録



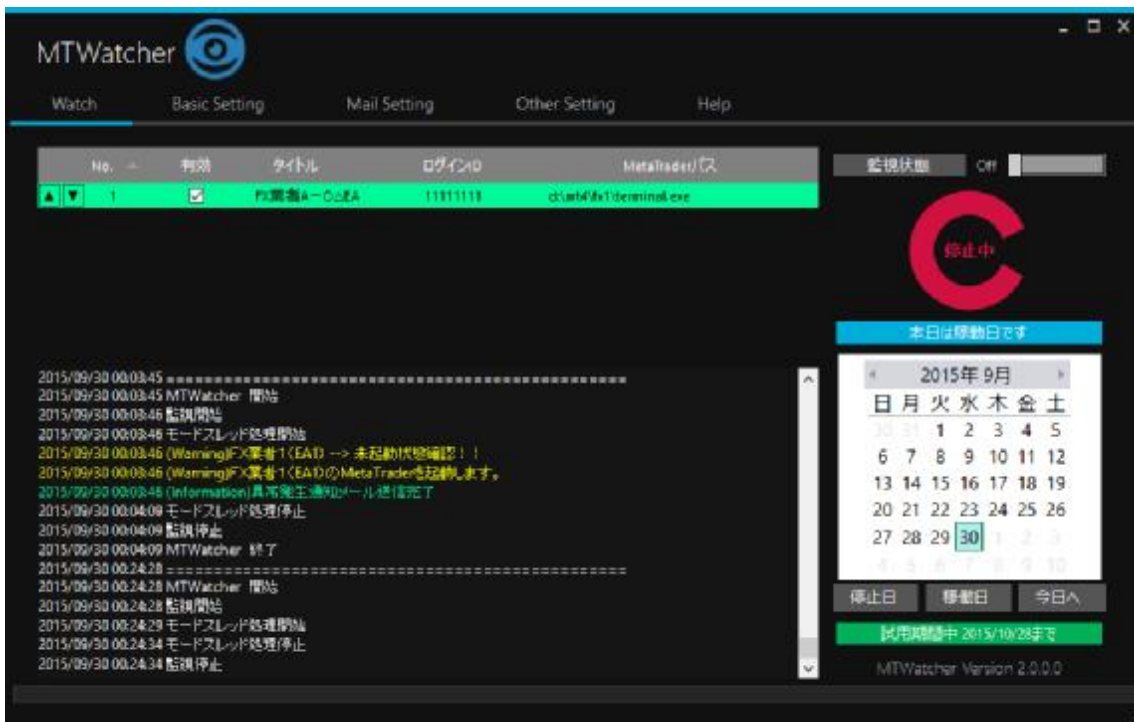
- (1) 上図に示す「監視対象 MT4 設定エリア」にて、マウスの[右クリック]→[新規作成(N)]をクリックします。すると、下図の監視対象設定画面が表示されます。

- (2) 監視対象設定画面にて、各入力項目を設定します。すべて必須項目です。

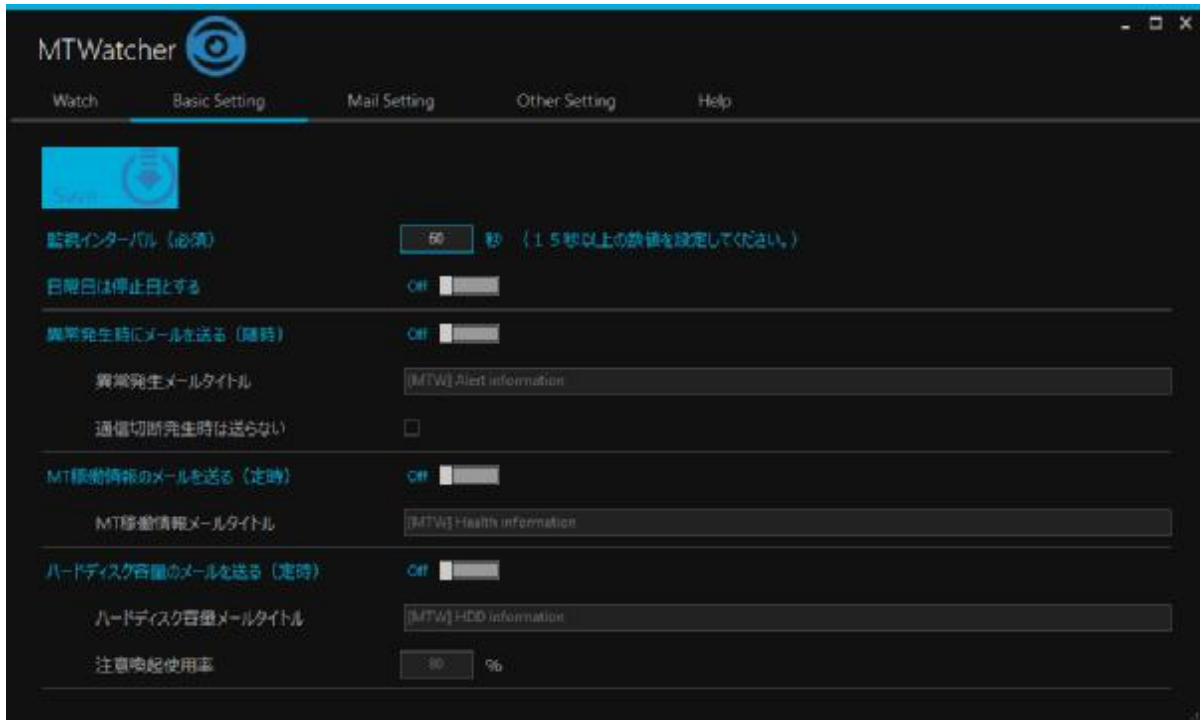
項目名	説明
No.	自動入力される項目です。
有効	<b>On</b> で監視を行う対象となります。 <b>Off</b> で非監視対象となります。 一時的に監視から外したい場合は <b>Off</b> にします。
タイトル	監視する <b>MT4</b> にタイトルをつけます。自分で判別できるような名前をつけてください。 (例、ブローカー名や EA 名など)
ログイン ID	<b>MT4</b> のログイン <b>ID</b> を入力します。ここで設定するログイン <b>ID</b> は監視動作上で利用することはありませんが、表示上判別しやすくするために設定します。
MetaTrader パス	監視対象の <b>MT4</b> の実行ファイルパスを入力します。または、「参照」ボタンからファイルを選択します。 <b>MT4</b> 実行ファイル「 <b>terminal.exe</b> 」のみ指定可能です。 (例、 <b>D:\MT4\FX1\terminal.exe</b> )



- (3) 監視対象設定画面にて入力完了したら、「保存」ボタンをクリックします。  
 すると、下図のように監視対象 **MT4** 設定エリアに登録した **MT4** の情報が表示されます。



## 5. 2 Basic Setting の設定

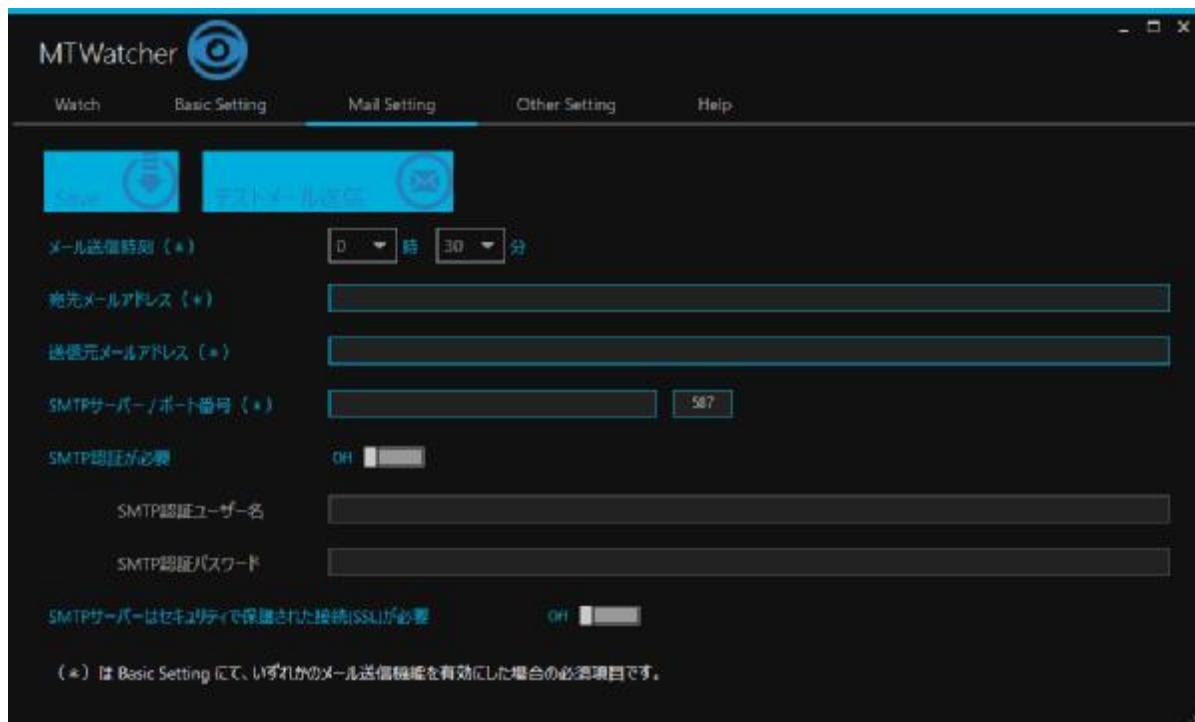


項目名	説明
監視インターバル (必須)	<p>監視インターバルを秒で指定します。15 秒以上の数値を設定してください。</p> <p>MT4 は再起動時に自動的にバージョンアップを行うことがあるため、その動作を妨げる事 (※1) がないよう、監視インターバルに設定する秒数は 120 秒以上の値を設定することをお勧めします。なお、MT4 のバージョンアップに要する時間は、PC の環境によって異なるので MTWatcher の運用を開始してから、ご使用 PC の環境に合わせて設定してください。</p> <p>(※1) MT4 のバージョンアップ動作を妨げる事というのは、バージョンアップ過程にて MT4 が自らを終了させているにもかかわらず、MTWatcher が停止していると判断して MT4 を起動させてしまうような動作のことを想定しています。</p>
日曜日は停止日とする	<p>毎週日曜日を MT4 の停止日とします。通常、メイン画面の停止日設定カレンダーでは停止日は赤色表示されますが、この設定が ON の場合でも日曜日は赤色表示にはなりません。なお、メイン画面のカレンダーの説明については後述します。</p>
異常発生時にメールを送る (随時)	<p>MTWatcher による監視中に MT4 の異常を検知した際に、MailSetting で設定する「宛先メールアドレス」にメールを送信します。</p> <p>その際のメールタイトルを設定することができます。</p> <p>また、MT4 がサーバーとの通信切断が発生した際は異常発生メールを通知しないよう設定することも可能です。</p>
MT 稼働情報のメールを送る (定時)	<p>MailSetting で設定する「メール送信時刻」で指定した時刻に監視対象 MT4 の稼働情報メールを送信します。その際のメールタイトルを設定することができます。</p> <p>※MT 稼働情報メールの内容例</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>本日は稼働日です。</p> <p>[1]FXDD1 --&gt; 起動中</p> <p>[2]FxPro1 --&gt; 起動中</p> </div>

<p>ハードディスク容量のメールを送る（定時）</p>	<p><b>MailSetting</b> で設定する「メール送信時刻」で指定した時刻に稼働 <b>PC</b> のハードディスク容量情報のメールを送信します。その際のメールタイトルを設定することができます。また、注意喚起使用率（％）を指定することができます。注意喚起使用率を超えている場合は、メールタイトルの先頭に【注意】という文言が付加されます。</p> <p>※ハードディスク容量メールの内容例</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <pre> ===== デバイス ID :C: 全容量サイズ:292GB 空容量サイズ:210GB 使用量 (%) :29 % ===== デバイス ID :D: 全容量サイズ:638GB 空容量サイズ:573GB 使用量 (%) :11 %                     </pre> </div>
-----------------------------	---

設定の入力完了後に「**Save**」ボタンにて保存してください。

### 5. 3 Mail Setting の設定



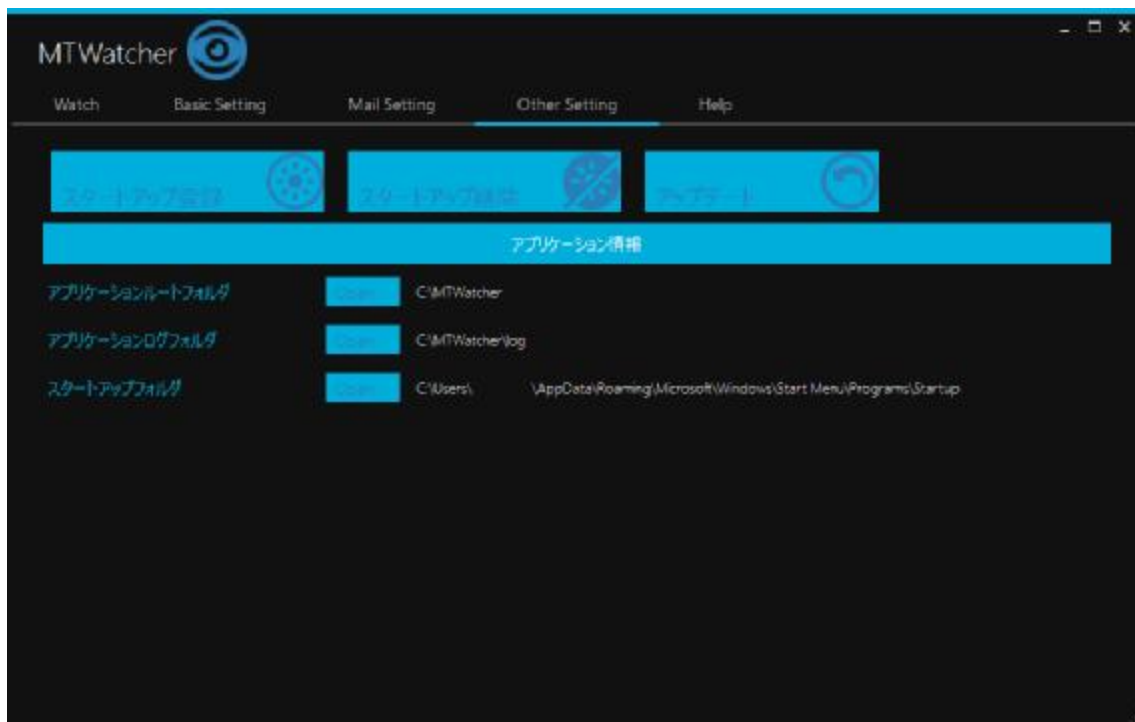
項目名	説明
メール送信時刻 (*)	MT 稼働情報メールおよびハードディスク容量メールの送信時刻の設定です。
宛先メールアドレス (*)	異常発生メール、MT 稼働情報メール、ハードディスク容量メールを送信する宛先のメールアドレスを設定します。
送信元メールアドレス (*)	異常発生メール、MT 稼働情報メール、ハードディスク容量メールを送信する送信元のメールアドレスを設定します。
SMTP サーバー/ポート番号 (*)	送信元メールアドレスにて使用する SMTP サーバーおよびポート番号を設定します。
SMTP 認証が必要	SMTP 認証が必要な場合は ON にして、SMTP 認証ユーザー名とパスワードを設定します。
SMTP サーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要	SMTP サーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要な場合は ON にします。

(\*) は **Basic Setting** にて、いずれかのメール送信機能を有効にした場合の必須項目です。

設定の入力完了後に「**Save**」ボタンにて保存してください。

また、「**テストメール送信**」ボタンにて設定した内容で正常にメールを送信できるかをご確認ください。

## 5. 4 Other Setting の設定



項目名	説明
「スタートアップ登録」ボタン	<b>Windows</b> のユーザーごとのスタートアップに <b>MTWatcher</b> を登録します。
「スタートアップ削除」ボタン	<b>Windows</b> のユーザーごとのスタートアップから <b>MTWatcher</b> を削除します。
「アップデート」ボタン	<b>MTWatcher</b> のアップデート確認やアップデート処理を行うことができます。

## 5. 5 監視 ON (監視運用開始)



[Watch]タブに戻り、上図の赤矢印で示す「監視状態」を On にして、監視を開始します。

以上が MT4 監視運用までの手順となります。

## 6. 画面説明（補足）

### 6. 1 [Watch]タブ



#### (1) 監視対象 MT4 設定エリア

監視対象 MT4 の設定および表示を行うエリアです。

##### ①表示の色について

No.	有効	タイトル	ログインID	MetaTraderパス
1	<input checked="" type="checkbox"/>	FX業者A-○△EA	11111111	d:\mt4\fx1\terminal.exe
2	<input type="checkbox"/>	FX業者B-×□EA	22222222	d:\mt4\fx2\terminal.exe
3	<input type="checkbox"/>	FX業者C-▲■EA	33333333	d:\mt4\fx3\terminal.exe

- ・ 緑色 . . . . . 監視対象有効（監視状態が監視中のときに監視を行う対象となります）
- ・ 赤色 . . . . . 監視対象無効（監視状態が監視中のときでも監視を行う対象にはなりません）
- ・ 青色 . . . . . 現在選択されている項目

##### ②監視対象 MT4 選択時の動作について

##### ▼登録済み監視対象 MT4 未選択時の動作

登録されている監視対象 MT4 が未選択のときにエリア内で右クリックをすると、「新規作成」メニューが表示されます。

監視対象を追加したい場合には、「新規作成」メニューを選択してください。

また、MT4 実行ファイル「terminal.exe」をドラッグ&ドロップすることでも新規作成が可能です。



### ▼登録済み監視対象 MT4 選択時の動作

登録されている監視対象 **MT4** が選択されているときにエリア内で右クリックをすると、「新規作成」「編集」「削除」「ファイルの場所を開く」のメニューが表示されます。

「新規作成」・・・ 監視対象の新規作成を行います。

「編集」・・・ 選択されている監視対象 **MT4** の編集画面を表示します。

「削除」・・・ 選択されている監視対象 **MT4** を削除します。(Delete キーでも可能)

「ファイルの場所を開く」・・・ 選択されている監視対象 **MT4** の **MetaTrader** パスをエクスプローラで開きます。

## (2) 監視状態エリア

監視の **On / Off** を切り替えるスイッチがあります。

そのスイッチと連動する形で監視中 / 停止中の表示をします。

また、本日が稼働日なのか、停止日なのかを表示します。

## (3) ログ表示エリア

リアルタイムログが表示されます。

## (4) 停止日設定カレンダーエリア

### ①停止日設定カレンダー

日付の背景色および枠線色にて色分けして表示します。初期値は全て稼働日（背景色が白色）です。

- ・背景が白色・・・ 稼働日
- ・背景が赤色・・・ 停止日
- ・枠線が緑色・・・ 今日
- ・背景が水色・・・ 選択されている日付

### ②カレンダー操作ボタン

- ・「停止日」ボタン・・・ カレンダーにて選択されている日付を停止日に設定する
- ・「稼働日」ボタン・・・ カレンダーにて選択されている日付を稼働日に設定する
- ・「今日へ」ボタン・・・ 今日の日付にジャンプする

(補足説明)

**MTWatcher** で言う「停止日」というのは、監視を停止する日ということではなく、監視対象 **MT4** を停止させる日ということです。

この機能の用途としては、例えば

「明日は重要指標の発表がテンコ盛りだからちょっと危険な日かもしれない。だから、今日と明日は **MT4** を落として **EA** を稼働させないようにしよう」といったときに、事前にカレンダーで今日と明日を停止日





に設定しておけば、今日と明日は監視対象 **MT4** が停止（終了）した状態になります。そして、明後日になると自動で **MT4** を起動してくれます。つまりは、事前に **MT4** を落としておく日を設定するための機能です。

さらに、前述した **Basic Setting** の[日曜日は停止日とする]の項目を **On** にしておくと、毎週日曜日は監視対象の **MT4** を停止させることができます。

日曜日にトレードをチェックしたりするために、**MT4** を起動しておきたい場合には、このチェックを **Off** にすれば、**MT4** は起動したままになります。

ただし、日曜日はブローカーのサーバーにアクセスできなくなる場合もあるので、この場合、通信切断状態の警告メッセージが沢山出力されてしまう場合があります。

「稼働日」というのは「停止日」の逆の意味をあらわし、監視対象 **MT4** を起動させておく日ということです。通常デフォルトは「稼働日」です。カレンダーに何も設定しなければ全て稼働日です。なお、「日曜日は停止日とする」でチェック **ON** にしてもカレンダー上は停止日の色にはなりませんのでご注意ください。

#### (5) アクティベーション状態表示エリア

試用期間中なのか、アクティベーションが完了しているかを表示します。

試用期間中の場合は、試用期限の日付が表示されます。

試用期限は、初めて **MTWatcher** を起動した日から **1** ヶ月です。

#### (6) 監視インターバルメーター

**Basic Setting** の[監視インターバル]で設定した秒の間隔でメーターが右端まで到達します。

右端まで到達すると監視対象 **MT4** の状態チェックが行われます。



## 6. 2 タスクトレイアイコン

MTWatcher はウィンドウを最小化するとタスクトレイに格納されます。タスクトレイに表示されるアイコンは、監視中と停止中とで異なります。

### ▼監視中の場合



### ▼停止中の場合



MTWatcher をタスクトレイから復元するには、タスクトレイアイコンをダブルクリックするか、右クリックメニューから「ウィンドウ表示」を選んでください。

## 7. アクティベーション手順

ご購入頂いた後のアクティベーションの手順を説明します。

- (1) アクティベーションが完了していない状態では、試用期間中という状態になっています。MTWatcherの[Watch]タブのアクティベーション状態表示エリアには、試用期限が表示されています。



試用期間中 2015/10/28まで

※試用期限は、初めてMTWatcherを起動した日から1ヵ月です。

- (2) [Help]タブを開くと、同様に試用期限が表示されています。




(3) 「MTW User Web」 ボタンをクリックします。



(4) 「MTW User Web」 ボタンをクリックすると、ブラウザにて「MTWatcher ユーザーWeb サイトログイン画面」が表示されます。



PayPal 決済完了後に送られてくる「MTWatcherV2 決済完了」メールに記載してある「MTWatcher ユーザーページ アカウント情報」の ID と PASS を [Email ID] 欄と [Password] 欄に入力して、ログインボタン  をクリックします。

(5) Email ID と Password に間違いがなければ、ログインされます。



(6) ここで MTWatcher の [Help] タブの画面に戻り、「クリップボードにコピー」ボタンをクリックします。  
(クリップボードにマシン ID がコピーされます。)



- (7) そしてまた「MTWatcher ユーザーWeb サイト」の画面に移動して、さきほどクリップボードにコピーしたマシン ID を[マシン ID]欄に貼り付けます。



[メモ]欄には、「OOVPS」や「自宅サーバー」など、ご自身で分かりやすい名前を付けておくと、ライセンスが複数ある場合に、どのマシン ID がどのマシンの ID なのかが判別しやすくなります。(入力は任意です。)



(8) [マシン ID][メモ]欄の記入ができれば、その行の右端にある「Update」ボタンをクリックします。



アクティベーションページ | パスワード変更ページ

 ログアウト  
testbuyer@mtwatcher.com  
ライセンス数 : 3

マシンIDアクティベーション			
Number	マシンID	メモ	Update
1	S-1-5-21-1730816772-2024545579-1626810792	OOVPS	Update
2			Update
3			Update

mtwatcher.com

Update に成功すると、画面の下部にアップデートに成功のメッセージが表示されます。



アクティベーションページ | パスワード変更ページ

 ログアウト  
testbuyer@mtwatcher.com  
ライセンス数 : 3

マシンIDアクティベーション			
Number	マシンID	メモ	Update
1	S-1-5-21-1730816772-2024545579-1626810792	OOVPS	Update
2			Update
3			Update

Number 1 のアップデートに成功しました。

mtwatcher.com

(9) MTWatcher の[Help]タブに戻ります。「メールアドレス登録」ボタンをクリックします。



「ライセンスメールアドレス登録」画面が表示されるので、手順(4)の「MTWatcher ユーザーWeb サイトログイン画面」にて[Email ID]欄に入力したものと同一メールアドレスを入力し、「登録」ボタンをクリックします。





(10) [ライセンスメールアドレス]欄にメールアドレスが登録されたことを確認し、「アクティベーション」ボタンをクリックします。



アクティベーションが成功すると、[ステータス]欄の表示が「Activation Completed」と表示されます。



(11) 同様に[Watch]タブのアクティベーション状態表示エリアの表示も「Activation Completed」と表示されます。



Activation Completed

アクティベーションの手順は以上となります。

稼働マシンを変更する場合などでも、同様の手順を行うことで変更することが可能です。



## 8. 使用上の注意

- ・本ソフトウェアは、著作権法により保護されており、あらゆるデータ蓄積手段（印刷物、電子ファイル、ビデオ、テープレコーダー等）により複製、流用、転載、転売することを固く禁じます。
- ・当方は本ソフトウェアの利用に乗じた損害（プログラムの不具合による損害を含む）については一切の賠償の責任を負わないものとします。

## 9. お問い合わせ・サポート

販売ページ : <http://mtwatcher.com>  
サポートページ : <http://mtwatcher.com/web/support.html>  
メールアドレス : [admin@mtwatcher.com](mailto:admin@mtwatcher.com)